

Port of LA の写真など

個人会員 田中 博



配信していただきました LA (Los Angeles) 港のニュースがありましたが、当方、過去に三度、当地を訪れています。2007 年にホテル QM 宿泊を目的とした旅行の際、LA そしてサン・ペドロ市にて宿泊し、クルーズターミナル周辺や海洋博物館、フィッシュマーケットを楽しみました。2011 年には LA 発着のサファイア・プリンセスのメキシカンリビエラ、2012 年は QV による NY 着で乗船しています。2007 年滞在時にはその後廃止となった、古いトロリーの Waterfront Red Car Line も運転されていました。綺麗に整備された遊歩道には港の発展に寄与した団体などを史実とともに案内する装飾が埋め込まれたり、港を大切にする当局の姿勢を感じとることが出来ました。

Port of LA の所在地は LA 市に属しており、隣町のロング・ビーチ市とともに米国西海岸とアジアを結ぶ巨大物流基地となっています。LA 港については英語版の Wiki で説明がありますが、加えて大都市 Los Angeles の市街地の建設に必要とされた木材を大陸の北方から運び込む窓口としての機能が大きかったことも知りました。また日本から USA への移民の多くがこの Los Angeles 港に上陸し、第一歩を歩み始めたとのこと。

日本から米国へのクルーズ船の乗下船のための LA 市街地からの交通手段ですが、San Pedro にあるこの Port of LA へは自動車、タクシーなどに事実上限定されてしまいます。LA 中心部から Long Beach 市の市街地までは地下鉄（郊外は地上走行）でいけますが、ホテル QM と Carnival が使用しているターミナルのある地区に行くにもやはり自動車、タクシーが必要になってきます。

Long Beach のクルーズターミナルとして Carnival が使用している宇宙船のようなドーム構造の建物は、もともとハワード・ヒューズが国家の命により企画・製造した水上飛行艇 Hughes H-4 Hercules の現物を展示するために作られた建物なのですが、H-4 は 2001 年にオレゴン州のエバーグリーン航空博物館に保管場所が変わったため、あとを Carnival が乗降場所として使用することになった経緯があります。

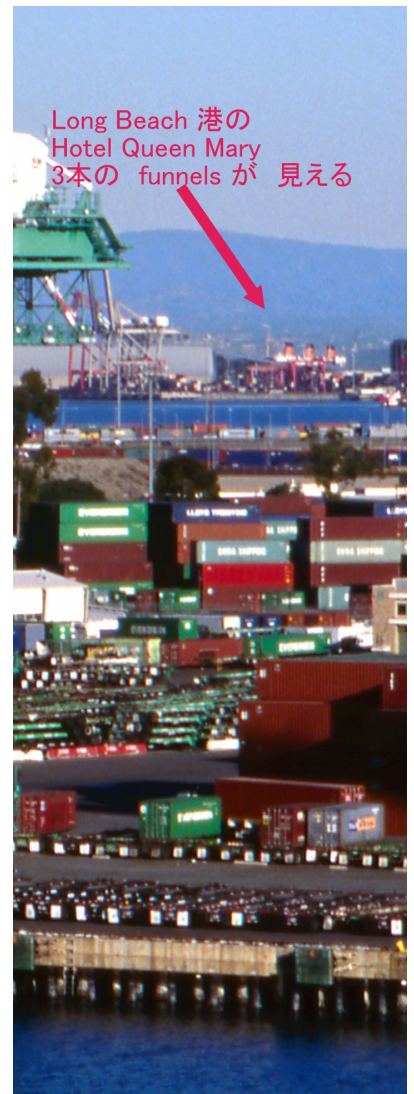
写真は少し古いのですが google 空撮マップで確認した範囲では、大きくは変わっていないようです。



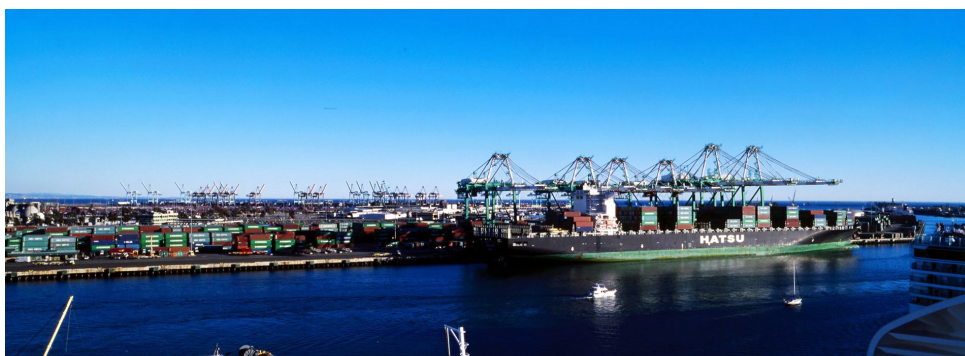
パッセンジャーズ・ターミナルのあるサン・ペドロ側（左側）と Terminal Island（右）を結ぶ Vincent Thomas Bridge（総全長 1,847m、クリアランス 56m）。Terminal Island のさらに右側（この写真ではほとんど見えない）が Long Beach の港湾地区となる。

右の写真は、Terminal Island のガントリークレーン（緑色）＜上の写真の右端＞の右のさらに奥にかすかに見える Long Beach の Queen Mary。使用レンズは 35 ミリフィルムで焦点距離 45mm 相当を部分拡大。

出港前の Norwegian Star. この時点では旅客ターミナルとしてのビルは写真中央と手前に屋根が写っているものの計 2 つ。写真右下には広大な乗客用の駐車スペースが写っている。**今回発表された開発されるバース 46/50 は下の上の方の写真の右の黒く見えている丘のようなところのその先、ほぼ外洋に近いところである。**



今回発表された開発予定バースは、既存のターミナルからは、かなり離れている。発着港としての使用がメインであり、車社会の米国なら、この程度の距離は至近距離とみなされるのだろう。



この時点では写真左の部分は EVERGREEN 社専用のヤードのようであった。

（このページの写真は 2011 年春撮影）



Norwegian Star の出港。
この水路の右側には遊歩道があり、LA 市消防の消防艇の基地、LA 海洋博物館がある。
(2011 年春撮影)



サン・ペドロ側の遊歩道には港湾の歴史と港湾の発展に貢献した団体の紹介が路面にプレゼンされている。クルーズ前後に宿泊して観光する価値のある街である。
(2007 年 4 月)

サンペドロの町には、20 世紀前半に流行したアール・デコ様式を取り入れた建築物も LA と同じように残っているところもある。(2007 年 4 月)



RCI 社の Monarch of the Seas、現 Pullmantur Cruises の Monarch
(2007 年 4 月 27 日朝)



港の出口に近い、Pier 400 番台の夜景。主に Maersk と Hapag-Lloyd が使用していた。手前の左下は United States Coast Guard の基地である。経済大国、ロジスティックスをおろそかにしなかった国の強さがわかります。

(2012 年 3 月 28 日)

港の全体マップは下記で概略がわかります。

https://kentico.portoflosangeles.org/getmedia/07e1377d-b452-4ecb-a629-9a0c69410805/pola_terminals_map_2019

Long Beach の ホテル Queen Mary の船尾から見た Carnival 社が使用している Long Beach Cruise Terminal . (ネット情報では Carnival 社は建物も所有もしているらしい)。

停泊中は Carnival Pride.

(2007 年 4 月 28 日)



飛行艇が展示されていた頃の画像などのリンク

<https://www.flickr.com/photos/21461960@N03/2857643107>